

令和6年度 第9回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和6年11月19日(火) 19:00開始

2. 場 所 ZoomによるWeb会議

3. 出席者 理事18名中16名、監事2名

(理事) 三須 和泰、北野 妙子、多氣 洋平、安西 浩哉、近藤 聡史
箸本 明雄、柿田 亜矢子、埴岡 隆、高瀬 美保、久保 克敏、
小野 真由美、小林 和典、福島 雄裕、西田 美和子、
奥田 竜子(途中参加)、安枝 和子(途中参加)
(監事) 花野 信子、清水 美音子

4. 開会宣言

定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が、理事18名中14名が出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。また理事以外として、坂本事務局長、吉満事務局次長、内山事務局員の出席の案内があった。

(2) Zoomでの出席者の音声即時に伝わり、一同に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いに出来る状態となっていることが確認された。その後、議題の審議に入った。

6. 審議事項

① 第一号議案 令和6年度中間決算報告の件

福島財務総括部長から配付されている中間決算報告書の貸借対照表、正味財産増減計算書及び中間決算報告(説明用)の資料にもとづき、説明が行

われた。なお 11 月 15 日に外部監査と 11 月 19 日に内部監査が行われたと報告があった。清水監事、花野監事から内部監査について所感の報告があった。審議後、議長から本議案について承認を求めたところ、異議無く承認された。

② 第二号議案 女子代表さくらジャパン Nations Cup の件

小林強化育成副本部長から Nations Cup について状況の説明があった。

審議後、議長から 11 月末のスポンサー訪問の結果により、資金の目処のついた場合は大会に参加し、目処がつかない場合は大会出場をキャンセルするという方針について承認を求めたところ、賛成多数により承認された。

③ 第三号議案 公式ホッケータウン認定（追加）の件

柿田ホッケータウン推進部長から、第 2 回ホッケータウン認定について、「群馬県みなかみ町」を追加申請があったため、認定する旨の説明があった。審議後、議長から本議案について承認を求めたところ、異議無く承認された。

④ 第四号議案 利益相反取引の件

坂本事務局長から配付されている資料に基づき、3 件の利益相反取引について説明があった。

審議後、議長から本議案について承認を求めたところ、異議無く承認された。

⑤ 第五号議案 第 73 回日本スポーツ賞への推薦の件

坂本事務局長から配付されている資料に基づき説明があった。

小林理事、埴岡理事から推薦候補の提案がなされ、審議後、議長から本議案について多数決を求めたところ、2024 年 1 月に女子ジュニアW杯で 7 位入賞した「女子 U21 日本代表チーム」を推薦することで承認された。

7. 報告事項

① 令和 6 年度予算および資金繰り、銀行借入方針について

福島財務総括部長から配付されている資料に基づき令和 6 年度資金繰り、銀行借入方針について報告があった。

② FIH 総会・AHF 総会について

安西国際部長から、画面投影の資料に基づき報告があった。

- ③ 強化育成本部関連について
小林強化育成副本部長から、「U17 女子ミルナワンカップ」「さくらジャパンアジアチャンピオンズトロフィー」「U21 男女ジュニアアジアカップ」「さくらジャパンヘッドコーチの公募」について、配付された資料に基づき報告があった。
- ④ JHA カンファレンスの開催検討について
多氣専務理事から配付されている資料に基づき報告があった。
- ⑤ 戦略統括本部 本部員人事について
多氣専務理事から配付されている資料に基づき報告があった。
- ⑥ 今後の大会・会議日程について
坂本事務局長から今後の大会・会議日程について案内があった。
- ⑦ パリ 2024 大会 AT0 ホテルの経緯について
箸本法務・コンプライアンス委員長から現在までの調査状況について報告があった。
- ⑧ U12 オールスターについて
近藤事業本部長、高瀬部長から 3/1～3/2 に開催される U12 オールスターについて案内があった。
- ⑨ 令和 7 年度予算について
福島財務総括部長から、令和 7 年度予算の作成にあたり、各事業本部にヒアリングをさせて頂く予定と案内があった。

以上をもって議事の審議を終了し、議長は 21 時 30 分、閉会を宣言した。